

共同利用・共同利用において提供可能な動物モデル

1. GEMM

改変遺伝子名	系統名	背景系統	改変の概要	文献	利用制限の有無など
Pim-3	Pim-3 Tg	B6	マウス・アルブミン遺伝子プロモーター・エンハンサー配列の下流にヒトPim-3 cDNAを連結した遺伝子を非相同組換えで導入	Wu et al., OncoGene, 29, 2228-2237, 2010	第三者分与不可、共同研究のみ
JLP(別名JIP4)	JLP-KO	129.B6	JLP遺伝子のプロモーター領域をネオマイシン耐性遺伝子カセットで置換	Iwanaga et al., Transgenic Re	第三者分与不可、共同研究のみ
Raptor	Raptor flox	B6	Raptor遺伝子のエクソン2をloxP配列で挟む	Hoshii T, et al. mTORC1 is essential for leukemia propagation but not stem cell self-renewal. J Clin Invest. ;122(6):2114-29, 2012.	第三者分与不可
Wnt1, Ptgs2, Ptges (Wnt1, COX-2, mPGES-1)	K19-Wnt1/K19-Ptgs2/K19-Ptges (B6-Ganマウス)	B6	K19遺伝子プロモーター制御下にWnt1、Ptgs2(COX-2)、Ptges (mPGES-1) 遺伝子を発現し、胃粘膜に腫瘍を自然発生する。	Oshima H et al., Gastroenterology, 131: 1086-1095, 2006.	CARD書式でのMTA必要
Wnt1, Ptgs2, Ptges (Wnt1, COX-2, mPGES-1)	K19-Wnt1/K19-Ptgs2/K19-Ptges (BALB-Ganマウス)	BALB/c	K19遺伝子プロモーター制御下にWnt1、Ptgs2(COX-2)、Ptges (mPGES-1) 遺伝子を発現し、胃粘膜に腫瘍を自然発生する。B6背景よりも腫瘍形成が促進される。	未発表	CARD書式でのMTA必要
JMJD5	JMJD5-CKO	B6	JMJD5遺伝子のエクソン4をloxP部位ではさんだ構造	Ishimura et al., Development, 139, 749-59, 2012	第三者分与不可、共同研究のみ
RECK	RECK KO	129.B6	RECK遺伝子のエクソン1内にネオマイシン耐性遺伝子(neo)を挿入	Oh et al., Cell 107 : 789-800 (2000)	第三者分与不可、共同研究のみ
FRS2alpha	Mm-FVB-TgH(FRS2α)	FVB/N	FRS2alpha遺伝子のエクソン5の周囲にloxカセットを入れた	なし	第三者分与不可、共同研究のみ

2. GEMM以外

モデル名	説明 (概要、用途)